

JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて る事項と同一であることを証明する。

his is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed this Office.

願年月日 le of Application:

2000年 9月20日

願番号 lication Number:

特願2000-284708

顧 人 cant (s):

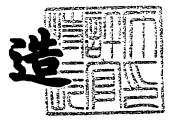
株式会社東芝

ST AVAILABLE COPY



2000年10月20日

特許庁長官 Commissioner, Patent Office 及川耕





【書類名】

特許願

【整理番号】

13B0070011

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

H03F 1/10

【発明の名称】

可変利得回路

【請求項の数】

8

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地 株式会社東芝

研究開発センター内

【氏名】

大高 章二

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地 株式会社東芝

研究開発センター内

【氏名】

渡辺 理

【特許出願人】

【識別番号】

000003078

【氏名又は名称】

株式会社 東芝

【代理人】

【識別番号】

100083161

【弁理士】

【氏名又は名称】

外川 英明

【電話番号】

(03)3457-2512

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】

平成11年特許願第306798号

【出願日】

平成11年10月28日

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

010261

【納付金額】

21,000円



出証特2000-3085788

DEST AVAILABLE COP



## 【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】

0006184

【プルーフの要否】

要

JEST AVAILABLE COPY



#### 【書類名】 明細書

【発明の名称】 可変利得回路

#### 【特許請求の範囲】

#### 【請求項1】

入力信号を入力し、増幅された増幅信号を出力し、かつ第1電界効果トランジスタを含む第1可変利得増幅器(101)と、

前記増幅信号を入力し、増幅された出力信号を出力し、かつ第2電界効果トランジスタを含む第2可変利得増幅器(102)と、

外部から供給される外部利得制御信号  $(V_C)$  に基づいて、前記第 1 可変利得増幅器(101)の利得を制御する第 1 利得制御信号  $(V_{z1})$  を出力し、かつ、第 3 電界効果トランジスタを含む第 1 利得制御信号補正回路 (102) と、

外部から供給される前記外部利得制御信号  $(V_C)$  に基づいて、前記第2可変利得  $^{ ext{悔幅器}(102)}$  の利得を制御する第2利得制御信号  $(V_{z2})$  を出力する第2利得制御信号  $^{ ext{特補正回路}(202)}$  を備える可変利得回路。

### 【請求項2】

入力信号を入力し、増幅された増幅信号を出力し、かつ第1電界効果トランジスタを含む第1可変利得増幅器(101)と、

前記増幅信号を入力し、増幅された出力信号を出力し、かつ第2電界効果トランジスタを含む第2可変利得増幅器(102)と、

外部から供給される外部利得制御信号  $(V_C)$  に基づいて、前記第1 可変利得増幅器 $^{(101)}$ の利得を制御する第1 利得制御信号  $(V_{z1})$  を出力し、かつ、第3 電界効果トランジスタを含む第1 利得制御信号補正回路 (102) と、

前記第1利得制御信号 $(V_{z1})$ を入力し、前記第2可変利得増幅器(102)の利得を制御する第2利得制御信号 $(V_{z2})$ を出力する第4利得制御信号補正回路(212)を備える可変利得回路。

# 【請求項3】

入力信号を入力し、増幅された増幅信号を出力し、かつ第1電界効果トランジスタを含む第1可変利得増幅器(101)と、

前記増幅信号を入力し、増幅された出力信号を出力し、かつ第2電界効果トラ

